



5月といえば新緑がまぶしく爽やかなイメージですが、肌寒くなったり、真夏日になったりと、気温の変化がとても激しいと感じます。皆さま体調にはご注意ください。

さて、市内各小・中学校において、第1回目の学校運営協議会が開催されています。学校運営協議会委員で中学校区及び各学校のめざす子ども像を共有し、今年度の取組みがスタートしたところです。

このコミュニティ・スクール通信は、コミュニティ・スクールの取組みを知っていただく機会として、中学校区単位で取組みを毎月紹介していきます。今月は尚徳中学校区です。

五千石小学校

【ウォークラリー遠足】

今年度も全校遠足を縦割りグループでのウォークラリー形式で行ったところ、たくさんの地域の方がボランティアとして参加してくださいました。なかよしグループの友達との関わりを深めながら自分たちが暮らす地域を歩き、グループで協力し合って目的地の福市遺跡公園を目指すのですが、その途中の数か所にボランティアさんに立っていただきました。あいさつが上手にできたグループには、ご褒美のシールがもらえます。励ましの声掛けや見守りをしていただき、みんなが安全に目的地にゴールすることができました。



【2年生 夏野菜の苗植え】

2年生が花壇に夏野菜の苗を植えました。野菜名人さんの指導を受けてキュウリ、ピーマン、ミニトマト、オクラ、トウモロコシの5種類の野菜を植えました。植える前に土にしっかり水を含ませておくこと、苗ポットから取り出すときは優しく扱うこと、倒れやすい野菜は紐で支柱に結んでおくこと、植えた後の水やりを欠かさないことなど、たくさんのお話を教えていただきました。どの野菜もたくさん収穫できますように。



尚徳中学校

【1年生STウォーク】

4月19日(日)に1年生が校区を巡るSTウォークを実施しました。ふるさとの魅力を発見したり、新しい仲間と仲良くなったりすることを目的に、班ごとに4地区(尚徳、永江、五千石、成実)に分かれ、校区にある史跡や文化財、施設などを訪ねました。

与えられたミッションは、クイズに答えスタンプを集める、公民館長さんにインタビューする、ウォークラリーコースのゴミ拾いをする、チェックポイントで班の集合写真を撮る、尚徳中校区の魅力を写真におさめる、校区の避難場所を確認する、というものでした。

生徒たちは、今まで気づかなかった校区の新たな魅力を発見し、地域の方に見守られていることへのありがたさも感じたようです。尚徳中ボランティア応援団の方々にはチェックポイントでの見守りにご協力いただきました。また、各地区の公民館長さんには、休館日にもかかわらず、快く生徒からのインタビュー等を引き受けてくださいました。地域の皆さまありがとうございました。

※尚徳中学校では、総合的な学習の時間をSTと呼んでいます。



【米子つつじまつりボランティア】

4月26日に福市遺跡公園を会場に米子つつじまつりが開催され、尚徳中学校から1~3年生の総勢26名がボランティアとして参加しました。生徒たちは、イベント会場、射的、輪投げ、屋台、募金、バザー、つつじ苗木プレゼントなどのブースに分かれて、暑い中でも元気に活動していました。

会場は大賑わいで、来場されたみなさんもスタッフのみなさんも笑顔でお祭りを楽しんでおられて、あらためて地域のつながりの深さを感じました。尚徳中学校の生徒も、ボランティア活動を通して地域に貢献できたのではないかと思います。今後も各地域でイベントが開催され、中学生がボランティアとして活躍する場面がたくさんあります。若者の力が地域の活性化につながっていくことを期待しています。



成実小学校

成実にはひみつがいっぱい 成実について学ぶ場を

とびきり 成実探検隊 総合3年

成実校区には、たくさん神社がある。神社には、秘密がいっぱい。
3年生の総合的な学習の時間に、校区にある神社を訪ね、地域の歴史について学びました。

宗形神社はとても古い神社です。
古事記に登場する3人の神様を祀
っています。



宗形神社に行って分かったことを
発表します。

遠くまでよく見えるところに、この
八幡神社があります。
気持ちいいでしょう。
さて、八幡神社は何のために造られ
たのでしょうか。



尚徳小学校

現在、尚徳小学校では地域との連携が深まり、子どもたちの学習環境が充実してきています。家庭科の手縫いや算数の授業などでは、多くの「学校盛り上げたい（ボランティア）」の皆様にご活躍いただいております。この良好な関係は、昨年度開催した「拡大熟議」での意見交換がきっかけとなっています。教職員と「学校盛り上げたい」が思いを共有したことで、現在では教職員から事前に学習のねらいやサポートのポイントを明確に伝えるようになりました。地域協働活動推進員の円滑な橋渡しのもと、ボランティアの皆様も活動後に振り返りを行い、より良い支援を工夫していただいております。学校の教育活動の充実と地域の方々のやりがい結びつく、WIN-WINの関係が深まっています。



算数ボランティア



家庭科 手縫いボランティア



活動の後は楽しくおしゃべり



学びの輪、
地域の和。
未来へ繋ぐ

～令和8年5月末発行～

(お問い合わせ) 生涯学習課 23-5442、学校教育課 23-5435